

あわら 市議会だより



第48号

平成28年4月15日 発行



吉崎小学校休校式

Contents

3月定例会報告	2p
委員会報告	4p
一般質問	8p
行政視察報告・議会トピックス	12p
激励・協賛金一覧	13p
広報編集特別委員紹介	13p
討論	14p
議案と結果	15p
ふるさと探訪	16p

明治6年に創設した吉崎小学校の休校式が3月19日に行われました。

これまで吉崎小学校を支えて来られた、教職員、保護者、地域や同窓生の皆さま方、並びに関係者各位に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

議会がインターネットで視聴できます。

[あわら市議会インターネット中継](#)

[検索](#)

3月定例会

平成28年度一般会計予算成立

歳入歳出 148億2,000万円に

会計名	予算額	前年度比較(%)
一般会計	148億 2,000万円	11.1
特別会計	国民健康保険	34億 870万円 1.0
	後期高齢者医療	2億 9,740万円 0.3
	農業者労働災害共済	500万円 0.0
	水道事業	10億 4,722万円 △2.0
	工業用水道事業	1,274万円 12.8
	公共下水道事業	25億 1,240万円 △0.4
	農業集落排水事業	1億 524万円 △2.2
芦原温泉上水道財産区水道事業	2億 2,363万円 5.1	
合計	224億 3,233万円	7.1

<地方債及び基金・積立金の状況>

地方債残高(市の借金)	
平成27年度末 見込	
一般会計	176億 5,173万円
公共下水道会計	113億 864万円
水道事業会計	17億 3,041万円
農業集落排水事業会計	4億 9万円
合計	310億 9,087万円

市民1人当りの借金 約106万9千円

※ 1人当たりの借金・貯金の算定基準
平成28.2.1現在の人口 29,080人

基金・積立金残高(市の貯金)	
平成27年度末 見込	
財政調整基金	31億 4,400万円
地域振興基金	13億 0円
その他	9億 2,262万円
※一般会計所管 計	53億 6,662万円
国民健康保険基金	2億 1,129万円
農業者労働災害共済基金	3,368万円
※特別会計所管 計	2億 4,497万円
合計	56億 1,159万円

市民1人当りの貯金 約19万3千円

平成28年3月定例会が2月24日から3月22日までの会期で開催されました。

今定例会では、専決処分の承認に関する1議案、平成27年度補正予算と平成28年度当初予算に関する19議案、条例の新規制定、改正及び廃止に関する13議案、事務の委託及び組合規約の変更に関する2議案、長期的な計画の策定に関する1議案、財産の処分に関する2議案、市道の認定・廃止に関する2議案、人事に関する10議案の計50議案が上程され、すべて原案のとおり可決・承認しました。

なお、今回は6名の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。その他、議員発議により条例の改正1件を可決しました。

3月定例会

平成27年度一般会計補正予算

3億1,259万7千円を増額



- 副市長 前川 嘉宏 氏の選任に同意
- 平成27年度一般会計予算総額は146億4,733万7千円に
- 古屋石塚テクノパーク分譲地 イヌイ(株)及び東工サッシュ(株)へ売却
- 教育委員会委員 龍嶋 崇 氏、宮川 千乃 氏の任命に同意
- 公平委員会委員 長谷川 忠典 氏、林 清一郎 氏、関 陽子 氏の選任に同意
- 固定資産評価審査委員会委員 山口 博行 氏、五十嵐 正枝 氏、高橋 瑞峰 氏の選任に同意
- 人権擁護委員 川瀬 範雄 氏の推薦に同意

議会日誌		おもな会議のみ掲載
12月22日	広報編集特別委員会	
24日	広報編集特別委員会	
1月5日	広報編集特別委員会	
25日	市街地活性化調査特別委員会	
27日	全員協議会	
2月10日	議会活性化特別委員会行政視察	
12日	環境対策調査特別委員会	
16日	議会運営委員会	
24日	第81回議会定例会 開会	
3月2日	第81回議会定例会一般質問	
3日	広報編集特別委員会	
3日	総務文教常任委員会	
4日	総務文教常任委員会	
7日	総務文教常任委員会	
8日	厚生経済常任委員会	
9日	厚生経済常任委員会	
10日	厚生経済常任委員会	
18日	議会運営委員会	
22日	全員協議会	
22日	第81回議会定例会 閉会	

総務文教常任委員会

インターネット中継で審議状況をご覧になれます。

平成28年度
一般会計補正予算

■教育総務課

小学校施設整備 4千926万円

委員 金津小・芦原小・本荘小の体育館のトイレ改修に2千816万円、各小学校遊具整備150万円、全小学校の空調設備設計業務に590万円、金津小学校改修実施設計に550万円等が含まれているが、小学校の空調設備工事はどれくらいかかるのか。また、金津東小学校のトイレ改修はどうするのか。
理事者 空調設備工事は1億円程度と見込んでいます。
金津東小学校のトイレ改修についても検討したい。

小学校スクールバス 運行事業 3千467万3千円

委員 金津小・金津東小・細呂木小・北湯小の4校でスクールバスを運行することになっているが、細呂木だけ8万6千円の地元負担があるのはなぜか。
理事者 細呂木小と吉崎小の統合協議の中で、吉崎・浜坂地区から

■文化学習課

IKOSSA3階の 夜間利用について

委員 IKOSSA3階を夜間利用するのに正面玄関は使えないのか。また、出入り口の案内表示をすべきではないか。
理事者 管理上の問題で、正面玄関は開けられない。案内看板は設置したい。



IKOSSA夜間通用口

■スポーツ課

カヌー艇庫建設工 事設計 206万1千円

委員 カヌー艇庫の建設場所はどこか。また、何艇収納できるのか。
理事者 現在地での建て替えを考えており、約160艇を収納する予定である。



現在のカヌー艇庫

トリムパークの 管理について

委員 夜間になると入口が分からない。また、樹木の管理がされていない。さらに、グラウンド使用後の管理が悪いのではないか。
理事者 施設内の案内板については、県が29年度において修繕する予定であり、樹木の管理は市で行いたい。



農業者トレーニングセンター

■総務課

空き家対策事業 9万2千円

委員 空き家対策計画を立て、スピード感を持って事業を進めるべきである。
倒壊する恐れがある危険な空き家対策だけでなく、使える空き家を積極的に活用する対策が必要ではないか。
理事者 空き家対策協議会を設置し、スピード感をもって取り組んでいきたい。



特定空き家の例

防犯灯設置事業 補助金 1千万円

委員 防犯灯設置に対する1/2補助は28年度で終了するのか。
理事者 防犯灯の設置については、104区で取り組まれ、かなり進んだ。28年度は24の区から430基設置の要望が出ている。29年度からは、機器の単価に上限を設けて、その1/2を補助するようにしたい。



防犯隊 駅内パトロール

防犯隊経費 489万4千円

委員 防犯隊員になる人がなかなかいない。活動手当を引き上げるべきではないか。
理事者 防犯隊員は、年間200日、延べ約900人が活動している。手当については、1回あたり1500円、車を使用した場合は、プラス50

■監理課

大型車庫改築 4千万円

委員 大型車庫の場所は、なぜ旧芦原庁舎のところになったのか。
理事者 老朽化している棟の木原の車庫を廃止し、



旧芦原庁舎の大型車庫

0円を支給しており、現在の活動に見合う金額と考えている。

庁舎耐震改修工事 3億2千650万円

委員 庁舎の耐震改修工事に併せて、トイレはどのようにするのか。
理事者 トイレのスペースは変わらず、すべて洋式の温水洗浄便器としたい。

議案外の件

旧勤労青少年 ホームの維持管理 について

理事者は体育館を存続するには耐震改修が必要となり、数千円かかるので取り壊したいとの意向ですが、議員から存続を求める意見が多く、今後検討したいとの答弁がありました。



旧勤労青少年ホーム体育館

厚生経済常任委員会

インターネット中継で審議状況をご覧になれます。

平成27年度 一般会計補正予算

■市民生活課

デマンド交通運行 事業 110万円減額

委員 減額の理由は、
理事者 事業の理解が進むにつれて急激な伸びを見せていたため、27年度も大きな伸びを予測し予算を確保していたが、利用が横ばい傾向になりつつあり、予算減額に至った。



乗合タクシー

■農林水産課

鳥獣害防止総合 対策事業 158万円減額

委員 イノシシの被害が増加しており、余った予算を他の地区の整備に回せないのか。



金網固定柵

理事者 固定柵の整備を希望する地区があれば予算を回すことは可能だが、40%の地元負担があり、希望を募っても事業への参画が難しい。
委員 40%の地元負担を少なくするような考えはないのか。
理事者 市の補助要綱上、

平成27年度あわら市国民健康保険特別会計補正予算

国や県から50%以上の補助がある場合、市は補助しないとなっているが、この事業は特別に10%上乘せして補助している。

委員 C型肝炎の新薬により医療費が増加しているとの事だが、今後さらに医療費が増加していくのか
理事者 新薬は3カ月処方され、効果は100%とのことである。一時的には医療費が増加するが将来的に考えれば落ち着いてくると思う。

平成28年度 一般会計予算

■市民生活課

北潟湖水質浄化 推進事業

県営林道事業 (剣ヶ岳線)負担金 1千950万円

委員 林道剣ヶ岳線の完成はいつになるのか、また工事はどれくらいの距離が残っているのか。
理事者 期成同盟会をはじめ市としても早期完成を県に要望している。未開設の林道延長は、26年度末で4千439mあるが、県も平成30年度完成に向けて事業を行っている。

■建設課

北陸新幹線関連公 共施設等整備事業 補助金 8千212万2千円

委員 北陸新幹線建設に係る円滑な用地取得及び早期着工を図るための沿線15集落に対する補助金である。
補助の金額と期間は
どうなっているのか。
理事者 補助金の総額は

委員 フォーラムを開催し市民への啓発活動を行うのも大事だが、他市においては噴水を設置して水質浄化に取り組んでいる。具体的な対策を施すべきではないか。
理事者 現在、法定協議会を設置する為に任意の協議会を設置し様々なデータを集めている。具体的な方策については、長期的視点に立って十分に協議し、市民の合意を得るようにしたい。

■健康長寿課

健康長寿祭事業 796万6千円

委員 剣ヶ岳地区が実施しているように、地区単位で行うなど運営方法を変更してはどうか。
理事者 年々参加者は減少しているが、健康長寿祭を楽しみにしている高齢者も多い。もうしばらくは現在の形態で継続したい。

■子育て支援課

子育て世代包括支援 センター事業 1千54万9千円

委員 具体的な運営はどのようにするのか。
理事者 保健センター内に保健師と看護師を配置し、子育て世代包括支援センターを設置する。

■観光商工課

あわら北潟湖畔観月の タベ開催補助金 600万円

委員 文化学習課から観光商工課に所管替えになったが、何か変更点は



観月のタベ

委員 予算をそのまま執行するのか。
理事者 27年度の営業補償を28年度に支給する理由は、27年度の決算が提出され、支払証拠書類等が確認できるからである。予算執行に当たってはしっかりと精査したい。

中部工業団地道路 改良工事

委員 中部工業団地の市道南稲越・伊井線の(SHINDO)からセツツカートン(株)までの道路も非常に傷んでいる。小学生の通学路にもなっており早急に対応すべきではないか。
理事者 限られた予算であるため、安全性や緊急性など優先順位を決めながら整備したい。

あわら市農業委員会 の委員等の定数に関する 条例の制定について

委員 選挙制から市長の任命制に変更になった。推薦や公募による選出となるが、公募者が多かった場合はどうするのか。
理事者 区長等にお願ひし、地区から推薦をしてもらう。仮に自薦の公募が有った場合は、評価委員会を開催し選考する。



ちはやふる Week in awara

ちはやふるを活用した 知名度向上事業 1千500万円

委員 事業を継続的に実施しているが、成果が上がっているのか。また事業終了後も何らかの形として残るのか。
理事者 若年層の誘客に非常に寄与しており、商店街の方々が「ちはやふる関連グッズ」を自発的に制作するというような動きが出ている。事業が終了しても、かるた文化だけは伝承していきたい。

■農林水産課

万博茶再生 プロジェクト補助金 20万円

委員 平成24年度から県の補助を受けて開始した事業である。県の補助は26年度までであり、市単独事業として継続している理由は、
理事者 明治時代のバリ万博で金賞を受賞した万博茶を復活させ、あわら市の宝になるよう食用や飲用の商品化の検討を進めている。

25年度に10
アールの畑
に植えた苗
木が成木に
なるまでに
4、5年を
要すること
もあり、単
独事業とし
て継続して
いる。

25年度に10
アールの畑
に植えた苗
木が成木に
なるまでに
4、5年を
要すること
もあり、単
独事業とし
て継続して
いる。



整備を予定している市道中央線

温泉情緒あふれる
華やきのまちづく
り事業
1億9944万6千円
委員 近年、国の社会資本整備総合交付金が満額交付されていない。28



整備を予定している市道田中々舟津線

市政について問う!

3月の定例会では、6名の議員が一般質問を行いました。
ここでは、その質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)



- 吉田 太一 議員
 - あわら市の財政について
 - 観光事業について



- 山本 篤 議員
 - 越前加賀インバウンド推進機構について
 - 社会教育と公民館事業について
 - 行政区と行政連絡員について



- 三上 薫 議員
 - 国民健康保険の制度改革について



- 仁佐 一三 議員
 - 老人福祉施設について



- 平野 時夫 議員
 - がん検診の強化策について
 - 24時間営業のコンビニへAEDの設置を



- 山川 知一郎 議員
 - イノシシ捕獲対策の強化を
 - JR芦原温泉駅東口のロータリー建設について
 - 子育て・教育支援について



吉田 太一 議員

あわら市の財政について

吉田 3月補正予算において、7千600万5千円の臨時財政対策債を限度額で借り入れ

る一方、財政調整基金に3億4千万円積み立てている。
この事は、高金利で借り入れ、低金利で貯蓄するという愚の骨頂である。なぜこのようなことを行っているのか。

財政部長 今後、北陸新幹線の延伸に伴う各種整備事業など大型の投資的経費が予定されている事や、合併による地方交付税の優遇措置が無くなることから、

必要な一般財源をできるだけ確保して、将来の財政需要に備えていくことが必要と考えています。
吉田 臨時財政対策債は単なる赤字地方債である。

恩恵を受けるのは現在世代のみであり、将来世代にとっては負担になるのではないかと考えています。
財政部長 実際の元利償還金は、地方交付税として補てんされるもので、赤字地方債ではなく、地方交付税の分割払いと考えています。

吉田 臨財債の借り入れを抑制すれば、後年度の元利償還に一般財源を充当する必要もなく、借入をしなくても元利償還金相当額が交付税に算入され、一般財源に余裕が出てくることは明白である。限度額での借り入れを止め、借入を抑制していくべきではないか。

市長 長期的展望に立ち、財政だけではなく、市政全般を総合的に考慮し、限度額での借り入れを最終的に政治判断しています。

観光事業について

吉田 開湯130周年事業が終わったが、今後取り組むべき事業は何か。

経済産業部長 いくつか継続する事業もありますが、改善や創意工夫が必要であると考えています。ちはやふる関連事業については3力年事業ですが、28年度において効果等を検証し、事業の継続についても判断したいと考えています。

吉田 北陸新幹線効果を一過性で終わらせないためにもしっかりと取り組んでほしい。



山本 篤 議員

越前加賀インバウンド推進機構について

山本 名称を変更した理由は。

市長 外国人観光客に対応するため、誘客策や受入体制整備など、これまで以上に広域連携を強化し、観光入込客数や宿泊客数を増加させることなどを目的としています。

山本 広域連携観光政策は難しい面があり、長期にわたり担当する職員が必要なのではないか。
市長 熟練した職員が必要ですが、この問題は観光政策だけでなく人事上の問題でもあり、今後配慮していきます。

社会教育と公民館事業について
山本 社会教育施設の利用について、利用者の意見を聞いているのか。

教育長 現場の意見を直接聞くよう努めており、新年度から全公民館の自主クラブ等は登録制とし、利用団体の利便性を図っていきます。

山本 社会教育についてどう思っているのか。
教育長 自他を尊重する社会を作るとともに、「世のため人のため」という精神を人々に広めていくことが求められています。教育行政という立場から責任を持って臨んでいきます。

行政区と行政連絡員について
山本 過疎化、高齢化の進む行政区について

総務部長 地域活力の低下が懸念され、その対策の検討をはじめめる必要性を感じています。既に地域間で連携をとって対策を講じている行政区もあるので、今後の参考としていきます。

山本 町内会非加入者へのコミュニケーション教育をどのように考えているのか。
総務部長 コミュニティ教育は大変重要であると認識しており、市では自助、共助の重要性の周知に努めています。

山本 区長などとの対応で、職員はどのような心構えが必要なのか。
総務部長 しっかりと挨拶をし、区長には感謝の気持ちを忘れず相談の協力をすることのほかに、知識の習得に努め、信頼関係を築くことが大切だと感じています。



三上 薫 議員

国民健康保険の制度改革について

三上 平成30年度から制度改革により国民健康保険の運営は、県が中心となって行うと聞いているが、県と市の役割分担や保険税の賦課や徴収はどのような仕組みになるのか。

市民福祉部長

県の役割分担ですが、県は県内全ての国保の財政運営の責任主体となり、国保運営の中心的な役割を担うことになり

ます。国民健康保険税は、県が市町ごとに標準保険税率を算定し、市町はそ

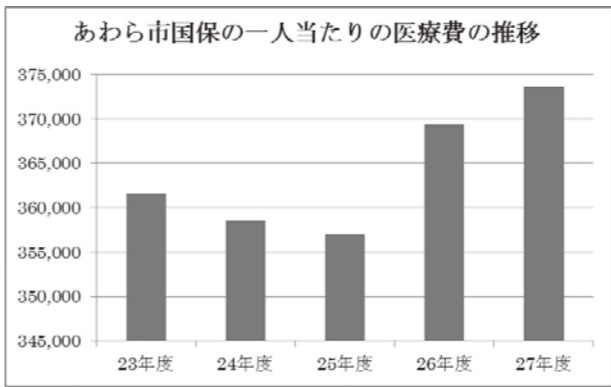
れを参考に保険税率を決定し、賦課・徴収を行うこととなります。

三上 県が財政運営の責任主体になると、どのような影響があるのか。

市民福祉部長 規模が小さく、財政基盤が脆弱な国保にあって、県が財政運営の責任者として中心的な役割を担うことは市町にとって心強

いと考えています。これにより、良質な医療の効率的な提供につながるが、市町の事務遂行の効率化やコスト削減、システムの標準化が促進されることが考えられます。

三上 制度改革により国民健康保険税は変更になるのか。



市民福祉部長 県が市町ごとに示す標準保険税率は、医療費水準が高い市町の保険税率は高く、医療費水準が低い市町の保険税率は低くなるのが原則になると

思われます。あわら市の医療費は県内でも高い水準であることから、あわら市に示される標準保険税率も県内の平均より高くなる



平野 時夫 議員

がん検診の強化策について

平野 市のがん検診受診率の推移はどうなっているのか。

市民福祉部長

平成24年度36.5%、25年度34.9%、26年度36.5%と横ばいで、未だ目標受診率40%に達していません。

平野

経済的な負担軽減と受診率向上のためにも検診無料化を実施してはどうか。

市民福祉部長

市独自で23年度から胃がん検診、26年度から子宮頸がん検診対象者を無料に、また、国の補助を受け、大腸がんや乳がん検

診において対象者の無料化も実施しており、受診者の経済的負担には十分配慮しているものと考えています。

平野

集団検診でのピロリ菌検査の導入はどうなっているのか。

市民福祉部長 27年度の集団検診から、ピロリ菌抗体・ペプシノゲン検査を導入しており、今後とも受診勧奨を積極的に進めます。

コンビニ

AEDの設置を

平野 市内のコンビニにAEDの設置についてどのような考えを持っているのか。

総務部長

夜間や休日でも利用できるための有効な策と考えますが、借りる時間より救急車到着時間の方が短い場合が多いと思われる。また、全従業員に救命講



AED付き自動販売機

習を受講してもらったことは困難と考えており、現時点では導入の考えはありません。
平野 AED付き自動販売機の設置を条件に、無償で設置している企業との連携をどのように考えるか。
総務部長 高価なAEDを無償で設置できる点は有益と考えますが、自販機の月間売上げや設置場所が特定される問題もあり、現在は困難と考えます。今後、新たな方策がないか、嶺北消防と共に検討したいと思います。



仁佐 一三 議員

老人福祉施設について

仁佐 保健センターを活用し、「高齢者の健康維持、介護予防のための施設と位置付け、必要な体制を整える」との提案があったが、具体的な計画はどうなっているのか。

市民福祉部長

市としては、認知症を含む介護を必要とする状態とならないようにする取組みや、自宅における日常生活を支える仕組みづくりに力を入れたと考えています。

そこで、保健センターを高齢者の健康維持や介護予防のための拠点施設

設とすべく、提案しました。28年度から暫定的な取組みを開始し、先ずは、介護予防のための施設であることの理解を促すとともに、順次メニュー等の充実を図り、29年度当初の本格実施につなげたいと考えています。

仁佐 施設の改修等は実施するのか。

市民福祉部長 利用者の利便性や使用環境を向上させるため、28年度予算において、トイレの洋式化や健診ホールのカーペット貼替え工事等に400万円を計上しています。

仁佐 現在行っている保健事業に支障はないのか。
市民福祉部長 現在の市民健診や乳児等による使用に加え、新たに介護予防機能を組入れた



保健センター

としても、十分な調整が可能で、保健事業への支障はないと考えています。
仁佐 高齢者の集える場所となるよう、サロンのなスペースも必要ではないか。
市民福祉部長 一人でも多くの人に気軽に集まっていたくことが重要であると考えています。多世代が集まり、にぎわいが作れるよう、提案を踏まえ今後対応したいと考えています。



山川 知一郎 議員

イノシシ捕獲対策の強化を

山川 イノシシの被害が急増している。被害防止対策、特に個体数を減らすため捕獲を強化すべきではないか。

経済産業部長

イノシシの被害区域は細呂木・吉崎地区にまで拡大してきており、富津でも足跡が確認されています。

市としては、農家の負担を減らすために、27年度から、捕獲したイノシシの処分を民間業者に委託するとともに、箱わな51基、くくりわな17基を整備し、捕獲に努めた結果、昨年の倍となる3

07頭を捕獲しました。また、狩猟免許取得者を増やすための助成も行っています。28年度においても、固定柵や箱わな等の整備、狩猟免許取得者の増員を図っていきます。

芦原温泉駅東口ロータリー建設について

山川 芦原温泉駅東口のロータリー建設は、本当に必要か疑問であり、住民の理解は得られていない。今後どのように対処するのか。

子育て・教育支援について

山川 「義務教育は無償とする」との憲法を順守し、また、周辺地域の過疎化、少子化対策としてもスクールバスを無料にすべきである。
教育部長 徒歩や自転車通学の生徒との公平性の確保及び受益者負担の原則により、一部負担をお願いしています。

山川

国から交付される地方交付税にはスクールバス運行事業分として、事業費を上回る4千679万円が算入されており、保護者に負担を求めることは認められない。

市長

東口ロータリーとアクセス道路は必



現在のJR芦原温泉駅東口

議員会 激励金・協賛金一覧

あわら市議会議員会は、青少年の育成を目的に、小中学生がスポーツ等で全国大会に出場した場合、内規に基づき激励金を支出しています。また、地域の活性化を図る観点から、各種協賛金も支出しています。平成27年度の激励金・協賛金一覧を掲載します。

(単位:円)

月	激励金・協賛金の内容	金額
4月	緑の募金	8,500
6月	金津創作の森友の会年会費	36,000
	金津祭PRポスター作製補助金	100,000
7月	あわら市日中友好協会年会費	18,000
	あわら市文化協議会賛助会費	18,000
	あわら市北潟湖畔観月の夕べ協賛金	100,000
	あわら市社会福祉協議会特別会費	36,000
	金津中学校サマーコンサート協賛金	10,000
	芦原中学校文化部サマーコンサート協賛金	10,000
	全国ホープス卓球大会出場激励(1人)	5,000
	全日本卓球選手権大会出場激励(1人)	5,000
	全日本少年少女空手道選手権大会出場激励(5人)	25,000
	全日本少年フットサル大会出場激励(団体1チーム)	30,000
	交通安全子ども自転車全国大会出場激励(団体1チーム)	25,000
8月	全国中学校バトミントン大会出場激励(1人)	5,000
	全日本ジュニアバドミントン選手権大会出場激励(1人)	5,000
	全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場激励(1人)	5,000
10月	少林寺拳法全国大会inKYOTO 出場激励(2人)	10,000
	赤い羽根共同募金	54,000
3月	全国道場少年剣道選手権大会(1人)	5,000
	都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会出場激励(2人)	10,000
	全日本中学生バトミントン選手権大会出場激励(2人)	10,000
	合計	530,500

広報編集特別委員紹介

私たちが市議会だよりを編集している広報編集特別委員会のメンバーです。平成27年10月15日発行の第46号より担当しています。今後ともより良い紙面づくりを心がけてまいりますので、ご愛読のほどよろしくお願いいたします。



- | | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 仁佐
三 | 平野
時夫 | 卯目
ひろみ | 山川
知一郎 | 毛利
純雄 |
| 坪田
正武 | 三上
薫 | 吉田
太一 | | |
| 議長 | 委員長 | 副委員長 | | |

議会活性化特別委員会

行政視察報告

当委員会では、石川県加賀市議会において「タブレット端末の導入について」視察研修を行いました。

加賀市議会は平成26年8月からタブレット端末の導入について本格的検討に入り、平成27年6月に導入、3カ月間の試行期間を経て10月から本格的に実施しました。

タブレット端末は市からの貸与品でWiFi専用となっていました。各議員の自宅にネット環境



タブレット端末

の整備が必要となりますが、通信料が不要で、ランニングコストが少なくなるよう工夫されています。また、導入にあたり「加賀市議会におけるタブレット端末使用の取り決め」を定めており、取り決めに基つきつかりと運用されていました。タブレット端末は、メール通信ができ、資料の整理や検索が容易で便利になる一方、2つの資料を同時に見ることができないなどの不便さがあります。

最後に議員さんの反応を質問したところ、最初の3カ月は「資料の見方が分からない」「文字が小さい」などの意見があったが、慣れてきた頃から「楽になった」「便利になった」と意見が出ているとのこと。

加賀市議会での視察は今後の参考として、大変役立つもので、委員会で検討したいと考えています。



加賀市議会

議会トピックス

市議会議員 在職10年表彰

「福井県市議会議長会」から表彰を受けました。



山川知一郎 議員



笹原 幸信 議員



八木 秀雄 議員

正副議長 在職4年表彰

笹原 幸信 議員が「福井県市議会議長会」から表彰を受けました。



平成28年3月 第81回あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

○…賛成 X…反対 -…欠席等 ※議長(坪田正武)は採決に加わらないので「/」で表示		議決結果	仁佐	山本	平野	毛利	吉田	森	杉本	山田	三上	八木	笹原	山川	北島	向山	坪田	卯目	山川	杉田
			一	篤	時	純	太	之	隆	重	薫	幸	知	登	信	正	武	ひろ	豊	剛
市	専決処分の承認を求めることについて(市税条例等の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度産業団地整備事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度工業用水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成27年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度一般会計予算	可決	○	x	○	○	x	○	○	○	○	○	○	x	○	○	/	○	○	○
	平成28年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度農業者労働災害共済特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度工業用水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度市公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度農業集落排水事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	長	平成28年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
		行政不服審査会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
情報公開・個人情報保護審査会設置条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
消費者センター条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
提	行政不服審査法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
出	一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	市営駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	就学支援委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	教育に関する事務の委託に関する規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	福井県市町総合事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	市道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	第2次あわら市総合振興計画基本構想の策定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	財産の処分について(古屋石塚テクノパーク)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	財産の処分について(古屋石塚テクノパーク)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	教育委員会委員の任命について(龍嶋 崇氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
	教育委員会委員の任命について(宮川 千乃氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	
公平委員会委員の選任について(長谷川 忠典氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
公平委員会委員の選任について(林 清一郎氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
公平委員会委員の選任について(関 陽子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
固定資産評価審査委員会委員の選任について(山口 博行氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
固定資産評価審査委員会委員の選任について(五十嵐 正枝氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
固定資産評価審査委員会委員の選任について(高橋 瑞峰氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
人権擁護委員の候補者の推薦について(川瀬 範雄氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
平成27年度一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
副市長の選任について(前川 嘉宏氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○		
市会案	市議会の議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	

討論

平成28年度一般会計予算

セントピアあわら指定管理委託料3,060万円について、指定管理者との契約において、利益の50%を市へ還元させるとなっているが、平成26年度の決算において、事業管理費の計上など利益の確定が不明確である。また、地域のためにまちづくり事業を展開すると言いながら、ほとんど新しい事業を実施していない。

また、天井改修工事に伴う営業補償256万8千円について、一昨年のヒートポンプ改修工事の際に10日間休業したが、営業補償は行っていない。指定管理者から計上された金額をそのまま補償することは絶対反対で、今一度、指定管理の契約を見直すべきである。



セントピアあわら

指定管理者制度について、「aキューブ」、「芦湯」、「泉境の館」、「夢ぐるま公園」などハード整備を行い、運営はお任せという考えに疑問であり、指定管理者制度も見直すべきである。

指定難病見舞金の廃止について、対象疾病の増加や所得に応じた医療費の自己負担額見直しにより、見舞金を廃止するというが、難病と闘う患者さんの事を考えると、金額を下げてでも、この見舞金事業は残すべきである。

空き家対策事業だが、空き家対策協議会を設置し、市として早急に「空き家対策計画」を策定すべきである。

中学校スクールバス運行経費は地方交付税に満額算入されているにも関わらず、保護者負担を求めていることは、絶対に認められない。このことは人口減少・子育て支援に逆行している。

芦原温泉駅前のモニュメント設置や東口のロータリー設置計画が進められているが、必要性があるのか疑問である。まずは、駅周辺整備について明確なマスタープランを示し、市民の理解を得てから計画を進めるべきである。

イノシシ被害防止対策の地元負担に多くの農家が苦しんでいる。イノシシの被害が市内全域に拡大しており、被害の拡大を防ぐためにも地元負担が軽くなるよう補助割合を見直すべきである。

昨年成立した安全保障関連法により自衛官が戦闘に巻き込まれる危険性が高まっている。そのような状況で市が、市民の生命を危険にさらす自衛官募集に協力すべきではない。



自衛隊は国際貢献を求められており、国際平和協力活動を行っている。このような中、自衛官の定員に対する充足率は91.7%と低い状況である。市町村が隊員の募集事務を行い、優秀な人材を集めることは必要である。



議会報告会を12会場で開催します。

市民の皆さまに日ごろの議会活動を広く知っていただくために、議会報告会を開催します。今回は、定例会の審議内容について報告させてもらい、そのあと意見交換を行います。いずれの会場でもお気軽にご参加ください。

日時	4月22日(金) 19:30~21:00	4月25日(月) 19:30~21:00	4月26日(火) 19:30~21:00
会場	北潟公民館	細呂木公民館	浜坂区民館
	波松区民館	湯のまち公民館	坪江公民館
	本荘公民館	劔岳公民館	金津本陣IKOSSA(3階)
	河間区民館	中央公民館	伊井公民館

ふるさと探訪

うね 「畝畦千坊跡」

白山信仰修験者の僧房である畝畦千坊は、観音堂参道前の広場より林道を2kmほど登ったところに畝畦観音堂があり、そのお堂より更に約1km奥に入った辺りにあったそうです。今でも生活用具や仏具などが出土しています。泰澄が創建した平泉寺三千坊、豊原千坊は、天台宗系白山信仰の寺院として栄えましたが、信長の侵攻で豊原寺畝観音堂が打ち壊され、戦乱がおさまってから再建されたと、「朝倉記」に書かれています。

畝畦観音堂には、三十三観音が安置されています。仏像は泰澄作と伝えられ、十一面観音をはじめ、龍神像、文殊菩薩、大日如来、薬師如来、不動妙王、毘沙門天像が祀られています。最近、文化財や仏像の盗難が続いており、貴重な文化財を後世に伝えるためにも、一刻も早い対応が望まれます。

畝畦寺縁起によれば、文武天皇の御代に畝畦の山中の池より一尺余の十一面観音を戴いた老翁が現れました。泰澄は当山に紫雲たなびくのをみて訪れ、老翁が神人であるのを知り、当山鎮護のために大社を勧請されました。爾来、信者は増え隆盛を極めたが、その後の一向一揆で寺は壊され、今では畝畦千坊の名だけが残っています。尚、ご本尊は秘仏とし、三十三年毎に御開扉することになりました。(現在は十七年) (三上)



畝畦観音堂

編集後記

波松小学校休校式のことです。PTA会長がステーションに立つと保護者全員が同時に立ち上がり、そして振り向き、地域の方々に対して、「私たちの決断を認めていただき本当にありがとうございます」と深く頭を下げました。そしてほとんどの方が泣いていました。どれほどの苦渋の決断だったのだろうか。

一つの歴史に幕が引かれる現実にも立ち合い、それまでの苦勞も喜びも共にしたであろう保護者、地元の方々の気持ちを思い、私も泣きました。

吉崎小学校、波松小学校が休校とはなりません。地域がなくなる訳ではありません。そこには、これまでとは違った「絆」が生まれ、子ども達はまた新しい暮らしが始まります。

出来ることがあれば、何としても応援したいと思います。皆様どうぞお幸せでありますようにとただ祈るのみです。(卯旦)

編集・発行責任者

議長 長坪田正武

市議会広報編集特別委員会

委員長 三上吉太

副委員長 仁田上

委員 平野一

委員 毛野三

委員 山利時

委員 川純夫

委員 目知郎

ひるみ

み

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、市議会だよりを目指しています。ご意見、ご感想をお寄せください。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp

